研究課題名

「　時間外診療におけるプライマリ・ケア医の役割と受療行動に関する調査」

（“The ecology of medical care” in out-of-hours care with limited access to advanced 　 medical　service）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（承認番号　H29中倫小第46号）

研究実施についてのお知らせ

　沖縄県立中部病院総合内科では、以下の研究を実施しております。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成29年9月6日

【研究課題名】

時間外診療におけるプライマリ・ケア医の役割と受療行動に関する調査

“The ecology of medical care” in out-of-hours care with limited access to advanced 　 medical　service

【研究期間】

2016年2月1日から2017年1月31日までの一年間

【調査対象】

2016年2月1日から2017年1月31日までに離島診療所を受診された方

【研究目的・意義】

2016年2月1日から2017年1月31日の1年間における島内の方の診療所受診数及び本島への紹介数や入院数を計測し他離島と共に集計・比較し、医療資源へのアクセスが地理的に制限された環境での時間外及び時間内における受療行動を調査する目的で行われます。

【研究の方法】

島内診療所受診件数に関してはレセプトコンピュータを用いて性別・年齢別に集計する。

島外医療機関紹介件数、救急外来受診件数、入院件数、紹介率については沖縄県の離島診療所で広く用いられている電子診療支援システム（診療所Viewer）を用い、性別・年齢別に集計する。紹介された患者が実際に受診したかどうかについては返書とカルテ情報を基に診療所Viewerに記載されたデータを使用する。

先行研究との比較に際し各島の人口を分母として、実際の受診数から1000人当たり、一か月当たりの受療行動を算出するため、把握可能な島外からの受診者は件数から除外する。

【個人情報の取扱い】

本研究は厚生労働省「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って行い、研究に協力した患者個人のデータは特定されないよう当該情報に含まれる氏名、生年月日、住所等、個人を識別する情報を取り除いた上、研究用のための独自のIDを設定する。各離島で得られた匿名化された研究用のデータは、匿名化されていない個人情報と切り離した形でクラウド上のサーバーにデータを蓄積、セキュリティーポリシーに基づいて管理する

【研究機関】

研究代表者：

家庭医療学開発センター　武蔵小金井診療所/東京慈恵会医科大学臨床疫学研究部

金子　惇

沖縄県立病院　総合内科　部長　本村　和久

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院　総合内科　本村　和久

電話　098-973-4111　（代表）